

かしま 議会だより

第87号

平成28年12月議会号

平成29年1月発行

発行/鹿島市議会 編集/議会だより編集委員会

〒849-1312 佐賀県鹿島市大字納富分2643番地1 TEL63-2104 FAX63-2314



議会報告会

(平成28年11月25日)

12月定例会日程と議案	2~3P
議案審議	4~6P
11月臨時会	7P
決算審査特別委員会委員長報告	8P
一般質問	9~12P
視察報告	13~14P
意見書	15P
議会報告会(第7回)報告	16~17P
議会あれこれ・議長交際費	18P



鹿島市のイメージキャラクター
かし丸くん

- (17) 議案第84号 平成28年度
給条例の一部を改正する
条例の制定について
- (16) 議案第83号 平成28年度
鹿島市国民健康保険特別
会計補正予算(第3号)
について
- (15) 議案第82号 平成28年度
鹿島市谷田工場団地造
成・分譲事業特別会計補
正予算(第1号)につい
て
- (14) 議案第81号 平成28年度
鹿島市公共下水道事業
特別会計補正予算(第
2号)について
- (13) 議案第80号 平成28年度
鹿島市一般会計補正予
算(第4号)について
- (12) 議案第79号 鹿島市廃棄
物の処理及び清掃並び
に浄化槽に関する条例
の一部を改正する条例
の制定について
- (11) 議案第78号 鹿島市子ど
もの医療費の助成に関す
る条例の一部を改正する
条例の制定について
- (10) 議案第77号 鹿島市税条
例等の一部を改正する
条例の制定について
- (9) 議案第76号 一般職の職
員の退職手当に関する
条例の一部を改正する
条例の制定について
- (8) 議案第85号 平成28年
度鹿島市給与管理特別
会計補正予算(第1号)
について
- (7) 議案第84号 平成28年度
鹿島市後期高齢者医療特
別会計補正予算(第2号)
について
- (6) 議案第83号 平成28年度
鹿島市国民健康保険特別
会計補正予算(第3号)
について
- (5) 議案第82号 平成28年度
鹿島市公共下水道事業特
別会計補正予算(第2号)
について
- (4) 議案第81号 平成28年度
鹿島市一般会計補正予
算(第4号)について
- (3) 議案第80号 平成28年度
鹿島市一般会計補正予
算(第4号)について
- (2) 議案第79号 鹿島市廃棄
物の処理及び清掃並び
に浄化槽に関する条例
の一部を改正する条例
の制定について
- (1) 議案第78号 鹿島市子
どもの医療費の助成に
関する条例の一部を改
正する条例の制定につ
いて
- (19) 議案第86号 鹿島市宮土
地改良事業(西葉地区)
の計画について
- (20) 議案第87号 鹿島市東部
地区デイサービスセン
ターの指定管理者の指
定について
- (21) 議案第88号 鹿島市自然
の館の指定管理者の指
定について
- (22) 議案第89号 防災情報伝
達システム整備工事(C
ATV屋内放送システム
分)の請負契約の変
更について
- (23) 議案第90号 鹿島市教育
委員会委員の任命につ
いて
- (24) 議案第91号 鹿島市教育
委員会教育長の任命に
ついて
- (25) 議員提案議案等
議員の厚生年金への加
入を求める意見書(案)

次のことを審議し決定しました

【12月定例会】

議案第62号	平成27年度鹿島市一般会計歳入歳出決算認定について
議案第63号	平成27年度鹿島市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について
議案第64号	平成27年度鹿島市谷田工場団地造成・分譲事業特別会計歳入歳出決算認定について
議案第65号	平成27年度鹿島市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について
議案第66号	平成27年度鹿島市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について
議案第67号	平成27年度鹿島市給与管理特別会計歳入歳出決算認定について
議案第74号	鹿島市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議案第75号	鹿島市特別職の職員で非常勤のものの報酬並びに費用弁償支給条例の一部を改正する条例の制定について
議案第76号	一般職の職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例について
議案第77号	鹿島市税条例の一部を改正する条例について
議案第78号	鹿島市子どもの医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例について
議案第79号	鹿島市廃棄物の処理及び清掃並びに浄化槽に関する条例の一部を改正する条例について
議案第80号	平成28年度鹿島市一般会計補正予算(第4号)について
議案第81号	平成28年度鹿島市公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)について
議案第82号	平成28年度鹿島市谷田工場団地造成・分譲事業特別会計補正予算(第1号)について
議案第83号	平成28年度鹿島市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)について
議案第84号	平成28年度鹿島市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)について
議案第85号	平成28年度鹿島市給与管理特別会計補正予算(第1号)について
議案第86号	鹿島市宮土地改良事業(西葉地区)の計画について
議案第87号	鹿島市東部地区デイサービスセンターの指定管理者の指定について
議案第88号	鹿島市自然の館の指定管理者の指定について
議案第89号	防災情報伝達システム整備工事(CATV屋内放送システム分)の請負契約の変更について
議案第90号	鹿島市教育委員会委員の任命について
議案第91号	鹿島市教育委員会教育長の任命について
意見書第4号	地方議会議員の厚生年金への加入を求める意見書(案)

議案審議

議案審議

議案第62号

平成27年度

一般会計歳入歳出決算認定について



松尾 征子 議員

質問 鹿島産の素材を利用して「酒粕ソース・黒ニンニクソース・大豆の

「デripp」が作られ販売されている。生産本数・必要経費・販売本数・在庫数・販売額は、

前回のマヨネーズに引き続き赤字。普通の会社なら責任者の進退問題になる。市民の大事な税金を無駄に使うことは許せ

ない。
答弁 生産本数4309本、必要経費790万3224円。販売本数1463本、売り上げ89万1390円、検査サンプル配布1821本、在庫1025本（賞味期限切れ処分）。結果701万1834円の赤字となっている。



議案第74号
 鹿島市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について



勝屋 弘貞 議員

質問 介護休暇について。介護の度合い関係なく休暇が取れるということか。

民間でも同じように介護休暇が取れるのか。

答弁 介護の必要な親がいるとき、介護の状態関係なく休暇を取ることが出来る。介護の状態が変わった時には改めて申請をすることになる。民間でも同じ扱いで、今まで

は介護休暇は無給であるという事で、取得し辛いという面があったと思う。



議案第78号

鹿島市子どもの医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例について



徳村 博紀 議員

質問 今回の条例改正は保護者の窓口負担額及び申請手続きの負担を軽減し子育て支援の充実を図るための条例改正だが、執行部の説明では複雑すぎてよく理解できない

い。ましてやケーブルテレビをご覧の市民の皆さんも理解しづらいと思う。ケーブルテレビでの説明もそうだが、市報等でも誰もが理解し易い説明を心掛けていただきたい。
答弁 できる限り努力したいと思います。

議案第80号
 平成28年度
 鹿島市一般会計補正予算第4号



福井 正 議員

質問 総務管理費寄付金「ふるさと納税寄付金」歳入が5千万円から1億

円に増額補正されている。以前は年70〜100万円程度であったから、1億になることは、職員の努力の賜物と評価する。ふるさと納税寄付金は、基金に積まれているが、その使い道として、以前一般質問で提案した、給付

型奨学金などに使えるのか。
答弁 ふるさと納税寄付金は、使い方について8項目程度のアンケートがあり、寄付者の意思を尊重するため、他の用途には使いづらい。



議案第80号

平成28年度 鹿島市一般会計補正予算（第4号）について

市営住宅の維持管理について

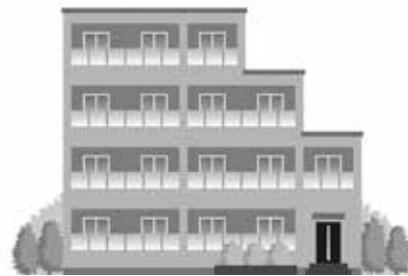


松田 義太 議員

質問 先日開催した議会報告会において、市民の方より、老朽化した市営住宅の改修の要望があった。担当課として、今後の計画的な維持管理をどのように考えておられるのか。

答弁 状況は把握しており、その都度対応はしているが、指摘通り、かなり

老朽化している住宅もある。計画的な維持管理に努めていきたい。



平成28年春の玉ネギベト病について



中村 一堯 議員

質問 28年度4月の玉ネギベト病によりどれくらい被害があり、今後どのような対策や支援が出来るのか？鹿島市で安心して玉ネギ生産が出来るような体制を整えて欲しい。

答弁 平成28年産の玉ネギの集荷量前年比69%、金額比56%となっている

（鹿島市玉ネギ部会の統計）。ベト病対策としては今回600万計上したが、これは鹿島市全域208haの玉ネギ圃場をまかなえるマンゼブ剤の金額です。また、玉ネギの、り病株を廃棄するための支援事業を行う。



放課後児童健全育成事業について



伊東 茂 議員

質問 小学生対象の放課後児童クラブは年々、入会者が増加し、教室を増やして対応している。来年度も鹿島小と明倫小は入学人数が各20人程度増

え、増設の必要がある。安全性を考慮し、校内に設置すべきと考えるが新入生入学まで教室の準備は大丈夫か？

答弁 放課後児童クラブは本年度、鹿島小（三道会内）と浜小に教室を増設した。来年度は、新たに鹿島小と明倫小に増設の必要性が出てきた。校内の使っていない教室が

ないか各学校と協議し対策を急ぐ。校内での新たな設置は大規模改修時にやりたい。



ふるさと納税寄付金制度のPRについて



角田 一美 議員

質問 ふるさと納税寄付金について他市町と比較すると鹿島市のPRが不足している。返礼品のカタログを作成し、同窓会、県人会等、市内外にもつ

とPRすべきではないのか。

答弁 全国のポータルサイトに参加しクレジット決済などスタートさせ寄付者への利便性を図り、4月から担当職員を1名配置し返礼品も96品目に充実させている。このため今年度は12月7日現在3090件6326万3千円の申し込みがあっ

ており今年度1億円を見込んでいます。返礼品も充実してきたのでカタログも作成したい。



議案第86号

鹿島市営土地改良事業（西葉地区）の計画について



稲富 雅和 議員

質問 田んぼに入る機械が大型になっている。（重量でしめつけられて排水が長持ちしない）裏作は排水が良くないといけない。暗渠整備にボラ土で本当にいいのか、他に良い物があるのか、検討されたのかお聞きします。

答弁 暗渠排水など実施設計が、平成29年5月からなので、詳細につきましては、地元と話し合いをしてから、着手していきたい。



松本 末治 議員

(一) 事業概要
・受益面積11・4ha、151筆、農家63戸。60歳未満18戸。60～90歳36戸。不明9戸。

(二) 事業費242,400千円（受益者負担10a 318,9百円）

(三) 目的 用排水路整備、暗渠排水で乾田化。

質問 高齢化60歳以上151筆中利用権設定の現況は。



答弁 40筆（乾田化で麦、玉葱の裏作が可能で利用権設定も向上）土地の価値も上がる。将来地域保全型農業へ。

質問 地元負担割合、市と農家15対15を20対10とか農家負担を少なく出来ないか。

答弁 出来ない。他事業との関連有り。

議案第87号

一般会計補正予算



勝屋 弘貞 議員

質問 保育所等業務効率化推進事業の負担割合は。また、他市において園児が排水溝に頭部を入れ重体という事故があったが、

このような事例があった場合に安全確認はやっているか。

答弁 国が3/4、市が1/4。上限があり業務負担軽減を図るための保育システムについては100万円、事故防止等の体制強化のためのビデオカメラについては10万円、超えた分が自己負担。

担。毎月、保育所行政説明会で国県からの情報伝達や注意喚起をしている。この事例に関しては各園で点検をしてもらう。



議案第91号 反対討論

鹿島市教育委員会教育長の任命について

稲富 雅和 議員

自らの教育に対する確固たる信念や方針を示されることはありませんでした。

学校現場へ問題意識や課題情報が十分に行き届かず、結果として課題解決になかなか結びつかない。物事が動かない。ビジョンがない教育長に信頼度はあるのか、そのよ

うな状況ではないかと思っております。教育行政は非常に大切なものであり時間ばかりが過ぎ去ることは許されたいことでもあります。この際、教育長の人事は市内外から広く人材を発掘し、人心を一新し、刷新することが必要であります。私はこの議案には反対をいたします。



平成28年 鹿島市議会
11月臨時議会会期日程

1、会期

平成28年11月29日

2、日程

29日・開会

・会議録署名議員の指名

・会期の決定

・議案の一括上程

(市長の提案理由説明)

・議案審議(質疑、

討論、採決)

・閉会

市長提案議案等

(1) 議案第69号 専決処分

事項の承認について

(訴訟上の和解)

(2) 議案70号 鹿島市職員

給与条例等の一部を改正

(3) 議案71号 市長及び副

市長の諸給与条例の一

部を改正する条例の制

定について

(4) 議案72号 教育長の給

与等に関する条例の一

部を改正する条例の制

定について

(5) 議案73号 鹿島市議会

議員の議員報酬並びに

費用弁償等支給条例の

一部を改正する条例の

制定について

次のことを審議し決定しました

【11月臨時会】	杉原元博	片淵清次郎	樋口作二	中村和典	松田義太	中村一堯	稲富雅和	勝屋弘貞	角田一美	伊東茂	松本末治	徳村博紀	福井正	松尾征子	光武学	松尾勝利	採決結果	
																	議長	賛成全員
議案第69号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	賛成全員	承認
議案第70号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	賛成多数	原案可決
議案第71号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	賛成多数	原案可決
議案第72号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	賛成多数	原案可決
議案第73号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	議長	賛成多数	原案可決

○…賛成 ×…反対 退…退席 欠…欠席 ※…監査委員のため審議に参加できない

議案第69号

専決処分事項の承認について(訴訟上の和解)



稲富 雅和 議員

質問 裁判中で答弁できないという事で今まで議論できず、教育長からも答弁が聞けなかった。
今回、控訴人は、対応を怠ったという感触を得られたので、訴えられた。訴えられた事を教育長はどう思うか。
答弁 それにつきましては、相手側の考えでされたと言うしかない。常日頃、十分留意、配慮するように、気をつけるように、目配り、気配りするように言っている。

平成28年 佐賀県西部広域環境組合議会第2回定例会報告

佐賀県西部広域環境組合議会 議員 福井 正学
光武

平成27年度は、ごみ処理施設建設工事及び施設周辺の道路も整備工事が完了、運転管理の委託事業者選定も終え、さが西部クリーンセンターとして平成28年1月より4市5町(伊万里市・武雄市・鹿島市・嬉野市・有田町・大町町・江北町・白石町・太良町)からのごみの受け入れを開始しております。

27年度決算報告

歳入総額 7,861,453,384円
歳出総額 7,700,491,050円
差引 160,962,334円 翌年度に繰越

構成市町の負担金の配分

市町名	負担金額	割合
伊万里市	277,922,000円	23.2%
武雄市	238,037,000円	19.9%
鹿島市	149,508,000円	12.5%
嬉野市	141,816,000円	11.8%
有田町	106,124,000円	8.8%
大町町	46,039,000円	3.8%
江北町	55,547,000円	4.6%
白石町	126,852,000円	10.6%
太良町	56,996,000円	4.8%
合計	1,198,841,000円	100.0%

佐賀県後期高齢者医療広域連合議会報告

佐賀県後期高齢者医療広域連合議会議員
角田 一美

平成27年度一般会計及び後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の審査が去る10月24日に行われた。医療特別会計の歳入歳出決算額は、予算現額1,256億6,565万2千円に対し、歳入決算額が1,294億3,429万9千円、歳出決算額が1,258億3,352万2千円であり、歳入歳出決算差引額36億77万7千円の黒字である。

保険給付費は1,202億9,162万円で、前年度と比べ41億5,931万7千円(3.6%)の増加となっている。

平成27年度 決算審査特別委員会委員長報告

平成27年度一般会計歳入歳出決算、公共下水道事業特別会計歳入歳出決算、谷田工場団地造成・分譲事業特別会計歳入歳出決算、国民健康保険特別会計歳入歳出決算、後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算、給与管理特別会計歳入歳出決算の6議案について、現地調査をはじめ3日間にわたり決算審査特別委員会を開催し慎重に審査を行った。

まず始めに企画財政課参事より主要施策の成果説明書により説明があり、その後監査委員より6会計の決算状況について一括して決算審査の報告があり、各会計とも係数については、関係諸帳簿、証拠書類と照合の結果適正に表示され、適正に処理されているとの報告があり、直ちに審査に入りました。6議案に対し、多項目にわたる質疑があり、質疑終了後、討論、採決の結果、賛成多数により、原案の通り認定することに決せられた。

決算審査特別委員会委員長 稲富雅和

議案第62号

平成27年度鹿島市一般会計歳入歳出決算認定の委員長報告に反対する討論

松尾 征子

一貫して行財政の不公正を指摘している。いまだに改善されない同和団体への活動費丸抱えの団体補助金。今回さらに指摘するのは農商工連係事業。3商品の開発・宣伝・販売で約700万の赤字。先に取り組まれた事業でも約230万円の赤字。両事業については市民も十分知らない。議会からの繰り返す指摘にも続行されている。民間会社なら責任者の進退問題にもつながる。市民の大事な税金は金額の多少に関係なく、市民の暮らしを守るために公平・公正に使われなくてはいけない。27年度決算はそれがなされていない。

議案第62号

平成27年度鹿島市一般会計歳入歳出決算認定の委員長報告に賛成する討論

福井 正

平成27年度一般会計歳入歳出決算は、歳入14,417,808千円に対し歳出13,843,333千円で、574,475千円の黒字決算であった。鹿島新世紀センターや小中学校大規模改造などの公共事業に取り組み、増大する民生費に対してもしっかり取り組み、財政調整基金の取り崩しを回避しており堅実な財政運営であった。予算全体でも国保の赤字207,508千円があったが374,367千円の黒字である。よって議案第62号決算に賛成する。

一般質問

就学援助の入学準備金 来年度から前倒し決まる



松尾 征子議員

質問一 「ふれあい囲碁事業」が取り組まれてい
る。年一回45分、つまり
年に45分です。囲碁は思
考力を養うなど教育効果
が言われておりますが、
さらに一年生と六年生・
小学生と高齢者などが同
じ立場で一緒にやれる。
礼儀正しくなる。今では
いじめ対策にも期待され
ています。今回のサミッ
トの課題の一つに「子供
たちが継続的に囲碁に親
しめる環境づくり」とあ
る。しかし鹿島市はそれ
にはほど遠い。来年度は、
年間を通じて継続的にや
れるよう積極的に取り組

んでもらいたい。

答弁 小学3年生を対象
に行った。子供たちに囲
碁文化を継承する、触れ
合うことにより相手の気
持ちは理解する、能力の
向上と一人一人を尊重
すること、などを目的
にやっている。今年は45
分しか設定できなかった。
少なかつたかなと反省し
ている。「ふれあい囲
碁」がどれくらい出来る
かというのは学校と相談
しながら進めていきたい。



質問二 就学援助の入学
準備金が6・7月に支給
されていることを問題と
して再三改善を要求して
議会で取り上げてきた。

全国的には9月議会や12
月議会を取り組む自治体
が広がっている。文科省
としても「児童・生徒が
必要とする時期に支給さ
れるように市町村に働き
掛ける」と言っている。
また、文科省は入学準備
金をほぼ倍額に引き上げ
る方向で進んでいる。来
年度に向けて2・3月支
給と倍額を要求する。

答弁 準備金の支給につ
いては鹿島市も4月に入
学する小中学生対象者に
3月に支給する。支給増
額については文科省が、
単価引き上げを検討して
いると聞いている。正式
に決定するのは新年度
に入ってから。市として
は準要保護就学援助の単
価の引き上げについては、
市単独事業ということで、
庁内で検討を行い、比較
検討していきたい。

鹿島市の公共下水道の今後の整備



福井 正議員

質問 鹿島市の公共下水
道は、建設開始から約30
年経つ。整備された地区
の衛生や環境が向上し清
潔な生活が送れ、住環境
の向上となった。現在
納富分地区が整備され
ているが、その後の整
備はどうするのか。11月
の決算審査特別委員会
で、低コスト型下水道導
入可能性検討業務委託2、
905千円を計上、祐
徳・浜宿地区整備の検討
となっている。低コスト
型下水道とはどんな工法
か。また整備費は。その
財源は。下水道整備・管
理にPFI方式と呼ばれる
民間活力を活用してい
る自治体があるが、同様
の民間活用を考えは。

答弁 市内の地域の事情

に合った整備を検討して
おり、祐徳門前、浜宿の
観光地などに適した整備
の可能性を探っている。
整備費は従来の工法に比
べて廉価であり、観光地
等に整備する特別枠の予
算があり、整備可能と思
われる。民間活用は現在
考えていない。

健康寿命日本一を 目指すには

質問 文教厚生産業委員
会で静岡県藤枝市と三島
市の「健康寿命日本一へ
の取り組み」を視察し
た。適度の運動と食育へ
の取り組みをされており、
ウォーキングにマイレ
ジ制度がある。地元商店
とタイアップした特典を
与える取り組みや、中小
学校での朝食摂取の食事
の種類調査、三島市食育
推進協議会を組織し幼児
から高齢者までの食育に
取り組まれ、健康寿命向

上につながっているとの
ことである。鹿島市での
運動や食育への取り組み
は。

答弁 体育協会と連携し
てスポーツクラブ育成や
10種類のスポーツ20クラ
ブで取り組んでいる。学
校での朝食の種類調査は
行っていないが、朝食を
取ることの重要性を保護
者に伝え、早寝早起き朝
ごはんの指導を行っている。



藤枝市への行政視察

一般質問

ネオニコチノイド系農薬について



樋口 作二議員

質問一 ネオニコチノイド系農薬とは

質問二 鹿島市での使用実態は

質問三 他の自治体や他国の情勢は

質問四 今後の鹿島市での取り組みについて

が行われている。

質問四 今後の鹿島市での取り組みについて

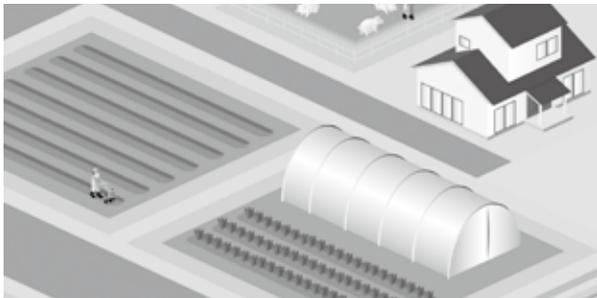
質問二 有機農家や関心のある方の連携について

鹿島市の有機農業について

質問一 鹿島市の有機農業の実態は

質問二 有機農家や関心のある方の連携について

質問三 有機農家として登録されているのは、有機農業で1軒、特別栽培で5軒、エコファーマーとして266名。有機農業は3年以上無農薬・無化学肥料で耕作しなければならぬなどハードルが高く果樹で1名である。特別栽培は、農薬や化学肥料を5割以下にした農業で、水田で3軒、大豆で1軒、葡萄で1軒行われている。エコファーマーは、農薬や化学肥料を2割程度削減する栽培方法で、野菜や果樹で取り組んでおられる。また、牛を放牧して、飼料と除草を兼ねて肉牛を育てる取り組みも行われている。



質問二 有機農家や関心のある方の連携について



杉原 元博議員

質問一 まだ食べられるのに捨てられている食べ物(食品ロス)が日本ですら年間約632万トンに上っているか。

質問二 食品ロスの削減は生ごみ、CO2削減にも繋がり、地球にやさしいと言われる効果が期待できる。鹿島市も環境面・家計面から啓発運動に取り組んできた。

質問三 学校給食の食べ残しの現状は。

質問四 外食時や懇親会等での食べ残し、食品ロスを削減する為の普及活動・施策は。

食品ロス削減について

質問一 高齢ドライバーの事故と対策について

高齢ドライバーの事故と対策について

質問二 免許返納で運転を断念する人へのケアが重要。公共交通機関の充実、デマンド交通システムの整備が有効であると思うが。

質問三 必要に応じて計画策定を完了し、具体的な対策を講じてまいりたい。

質問四 デマンド型交通は、需要応答型交通システムと呼ばれ、路線バスとタクシーの中間的な位置にある交通機関。新しい運行形態に変える事で、費用負担・輸送効率・財源となる国の補助内容等を勘案して導入の可能性があるのかを検討していきたい。



質問三 高年齢者となる高齢者の交通手段確保の為には、持続可能な公共交通ネットワークの構築が必要不可欠。今年度中に鹿島市地域公共交通活性化協議会において計画策定を完了し、具体的な対策を講じてまいりたい。

議会報告会での質問事項を抜粋



伊東 茂議員

質問一 市民会館建設についての情報が市民に伝わっていない。現在の利用状況・維持管理費、新築・改築の場合の整備案と財源確保についての判断材料を示して欲しい。

答弁 国の補助事業、社会資本整備総合交付金を受けるためには第6次総合計画を提出しなければならず時間がかった。今後、市民へ情報を提供していく。

質問二 市内観光地への案内看板がわかりづらい。大きな誘導看板を国道・バイパス沿いに設置すべき。

答弁 H22佐賀県屋外物看板条例により交差点の安全性確保・景観を考えた規制がされている。今後、

分かりやすい看板の改善に努める。

高齢者に配慮した交通体系

質問 浜地区には現在、

スーパー・ドラッグストアがなく、買い物や市内中心部の病院への通院のため、浜地区老人会より市内循環バスのエリア延長の強い要望が出ている。住民サービスの公平性を保つためにも循環バスのルート改正を求む。

答弁 高津原地区は公共交通の空白地であり人口が集積している。浜・七浦エリアは鉄道・路線バスが運行しており本数も多い。生活交通路線は充実していると思われる。公共交通機関と循環バスの共有をお願いしたい。

市民との意見交換について

質問 議会報告会を経て、感じたことは市報・ホー

ムページ・ケーブルTVで行政の情報提供がなされているが市民にはなかなか届いていないのが実情と感じた。市民会館建設をはじめ、今後のまちづくりについて市民との意見交換会（市長と語る会）が必要と感じるが市長の考えを問う。

答弁 4年前、ニューディール構想を発表した時期は、市民の皆さんから閉塞感を打破すべきとの意見を多く頂いた。施設の老朽化など限られた時間で解決しなければいけない課題が多くあった。ニューディール構想はある程度順調に進んだと感じている。あれから4年が経過し周りの状況も変わってきた。市民会館・交通網の整備についてなど市民との意見交換も必要かもしれない。私への宿題と捉え、報告会の進め方など考え検討していく。

災害対策の拠点



稲富 雅和議員

質問 熊本大震災の時、市から職員もボランティアや出向で事務などしっかりしてもらった。市に避難所が出来た場合でもお手伝いをして頂くことだと思ふ。あまり想定はしたくないが、学校が避難所となった場合、市には災害対策本部が出来て、指示が出されるが、教育



改修計画の件

長を中心にした動きがあると思う。備えも必要だと思ふが教育長の考えを。答弁 学校職員にも対応をお願いすることになると思う。学校の職員も全てが対応出来る状況にならぬと思う。

時間外勤務の命令をずる事になる。そうそう沢山してくれとはお願いしにくいのではないかと想定している。出来るものでやっていく。



東部中での防災訓練 (H27)

一般質問

一般質問

鹿島市のライフライン（上下水道事業）の中長期的取り組みについて



松田 義太議員

公共下水道事業について

質問一 下水道事業は、施設整備に必要な費用が巨額の割には収入規模が小さく、そのほとんどを一般財源からの繰入金で賄っており、市の財政状況との調整が不可欠であると思う。担当課として、下水道会計の中長期的の見通しをどのように考えておられるのか。

答弁 中長期的の計画では、一般会計繰入金額の額が6億を超えている年もありますが、あくまで計画であり今後の情勢によって変化する事も考えられるので、堅実な運営に努めていきたい。

質問二 中長期の維持管理の取り組みについて、9月議会、杉原議員の質問の中で下水道（マンホール）点検について、毎年10箇所程度を目安に実施していると答弁があった。管渠・マンホール等の施設の中長期の維持管理についての具体的な取り組みについてお伺いする。

答弁 中長期的な維持管理については、平成27年の下水道法の改正により老朽化した施設・管渠のみ更新計画を立てればよかったものが、すべての資産の中長期的な更新計画を策定することになった。この計画に沿って維持管理に努めたい。

水道事業について

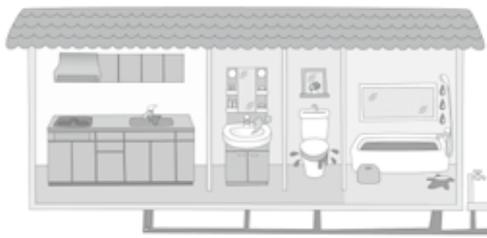
質問一 水道管の老朽化対策について、当市において、耐用年数を超えた水道管の総延長や全体の約何割に該当するのかな

ど、鹿島市の水道管の現状についてお伺いする。

答弁 当市の水道管の総延長は201キロ程であり、耐用年数は40年とさられています。40年を経過した管が約17キロで約8.3%の状況にあります。

質問二 この約17キロの改修が急務であり、計画的な更新に努めてもらいたい。

答弁 企業債の償還も平成31年以降には、元金、利子とも相当減少し、投資に係る財源も確保出来ると見込んでいますので、ご指摘の老朽管対策のスピードアップを図って行けるものと考えています。



中山間地域の耕作放棄地対策について



角田 一美議員

質問一 耕作放棄地の現状と農家の耕作意向はどうか。

答弁 昨年12月末現在の遊休農地は565.8ha、うち畑が503haである。農家の意向調査では自から耕作する48%、自分で買手・借り手を探す26%、農地中間管理事業を利用する9.5%、その他自由記載24%、未回答が58.3%。自由記載では今後も耕作することができない、耕作しないといった消極的な意見が多い。

質問二 農地集積・集約化対策推進事業を市内全域で取り組むべきではないか。

答弁 音成・嘉瀬の浦地区では担い手部会を作つて優良農地を守る仕組が

構築されている。今年度から農地利用最適化推進委員が設置されたので、地元、JAとも連携し推進していく。

質問三 新規作物・景观作物の試験栽培の成果と今後の普及方針はどうか。

答弁 26年度は14品目実施、その結果8品目まで絞り込み直売所等で販売中、本年度更に5品目まで絞り込み、現在その経済性等の検証中。福頭芋、荏胡麻、ブロッコリー、ワケギ、空まめ等栽培に適用していることが認められたので今後JAと連携して集落での説明会や栽培方法研修会等を実施して周知し、栽培面積の拡大に取り組みしていきたい。

能古見小学校・浅浦分校の本校への統合について

質問一 浅浦分校の本校への統合方針は！

答弁 来年度以降の新入学児童について保護者の

意向を踏まえながら、できれば全員の本校への就学を認めていきたい。さらにその後に就学する子供についても本校へ就学する方向で所要の手続きを取りたい。

質問二 通学路の安全対策と、スクールバス等の運行要望への対応は！

答弁 横断歩道への信号機設置については現在前向きに検討されている。県道の歩道未設置個所については既に事業実施に着手中。

スクールバス運行については現在庁内で検討中。



浅浦分校

平成28年度 総務建設環境委員会 視察報告 (日程／平成28年10月24日～27日)

【視察地】 千葉県香取市 水の郷さわら 「佐原広域交流拠点整備事業」について

「道の駅」と「水の駅」の2つの顔を持つ『水の郷佐原』。利根川の防災の拠点ともなる「水の駅」を国が、近隣市町の核となる「道の駅」を香取市が受け持ち、防災拠点・水辺利用・文化交流・交通交流の4つの拠点として建設整備。建設から運営までを民間の力で行うPFI法のBTO方式にて国と地方自治体とが一緒には日本初。

・事業区域面積：16.9ha

・事業費：約28.4億円（国：約15.3億円・香取市：約13.1億円）

予想来客数80万人を見込むも、140万人近くの来客数があり、道の駅の物品販売施設と駐車場の拡張が課題。



【視察地】 千葉県松戸市 「市立小中学校空調設備整備PFI事業」について

市内の小学校45校、中学校20校1427室分の空調施設をPFI法のBTO方式にて整備。校長室や保健室等設置済みであった部屋に関しては故障や老朽化にともなってその都度増設予定。

東日本大震災後、校舎の耐震を優先(H27年修了)。4年で設置する計画を単年度で一斉に整備できないかとPFI法を採用。VFM(Value For Money、バリュー・フォー・マネー)は4億円安くなるという結果。リースだと起債が出来ないが、国の補助金を使っているので起債が可能。支払い期間は税法上13年に設定。

【視察地】 埼玉県つくば市 「サイエンス・スクエアつくば」「筑波宇宙センター」

我が国のサイエンスシティー。国家プロジェクトで誕生し、最先端科学技術が堪能できるつくば市。日本の産業や社会に役立つ技術の創出とその実業化に民間と連携して取り組む「国立研究開発法人産業技術総合研究所」の施設「サイエンス・スクエアつくば」では最先端医療の進化に衝撃を受け、宇宙航空研究の中核であるJAXA「筑波宇宙センター」を視察。

【視察地】 埼玉県 富士見市 「議会災害対策会議」について

市の災害対策活動を支援と議員自らが迅速かつ適切な災害対応に取り組むために富士見市議会は、「富士見市議会災害対策会議設置要綱」及び「富士見市議会災害対応指針」を制定している。

制定するにあたり先進地の視察を行い自分の街にあったものをつくり、地震被害を想定した防災訓練も行なう。今年の8月には台風10号の接近に伴い「富士見市議会災害対策会議」を設置し、対応に当たっている。現在、委員会で検討している「鹿島市議会災害対策会議」(仮称)の参考に非常に役立った。



【視察地】 埼玉県川越市 「重要伝統的建造物群」の保存状況について

平日の午前中にもかかわらず多くの観光客が往来する中、小江戸と呼ばれる保存地区を視察。まちの歴史や建物の説明を受けた。ここで生活をされている方も多くいるらしく、建物には景観を損ねないような取り組みがなされていた。駅とのアクセスも巡回バス等が活躍し、観光客集客につながっている。



総務建設環境委員会 委員長：伊東 茂 副委員長：勝屋弘貞
片渕清次郎・樋口作二・中村一堯・稲富雅和・光武学・松尾征子

文教厚生産業委員会 行政視察報告 (日程／平成28年10月12日～14日)

【視察地】 静岡県藤枝市 健康長寿社会の実現に向けての取り組み

元気ふじえだ健やかプランを策定し、「日本一元気なまち、ふじえだづくり」をスローガンに健康・予防日本一ふじえだプロジェクトに取り組み成果を上げている。

- ・ウォーキングを楽しく実施できるように「バーチャル東海道の旅」「ふじえだ健康スポット 20 選」静岡県の「健康マイレージ」を県内で初めて「ふじえだ健康マイレージ」として具体的に実施した。
- ・土曜健診の実施、無料送迎バスの運行、希望者に対する健診項目の追加など様々な工夫により特定健診率が向上した。
- ・地域住民の中から「保健委員」を選出し、保健師のバックアップを得て、市内全域で保健活動を推進している。

藤枝市においては、若い世代の定住人口増加のために、市民と一体となって健康長寿社会の実現に向けて取り組む姿は、鹿島市の参考とすべき点が多かった。

【視察地】 静岡県富士市 産業支援センター f-Biz (エフビズ) ビジネスサポートセンターの運営状況

エフビズは、富士市発のビジネスサポートセンターの意味で、新しい市場を開拓したい、今の事業をさらに大きく成長させたい、経営の課題を解決したい等々、そんな中小企業の声に応える産業支援の拠点として平成20年に設置された。サポート自体も決して単発で終わるのではなく、マーケティング、デザイン、販路開拓、プロモーション、ブランディングといった各専門家のバトンリレーで、質の高いワンストップのコンサルティングを提供するため、富士市から4200万円で委託を受け運営を行っている。



鹿島市においても、平成27年4月に市の委託事業によって商工会議所に開設され、専任の職員がエフビズの指導を受け運営されているが行政の役割が極めて重要であると感じた。今後、新規ビジネスの立ち上げ、中小企業の再生など商工業振興の要として、また地方創生の柱として産業支援センターの果たす役割がいかに大切であるか再認識させられた。

【視察地】 静岡県三島市 スマートウェルネスみしま食育の取り組み

三島市では、ウェルネス(健幸)をまちづくりの中核に位置づけ都市づくりを進めている。また、食育先進都市を目指し平成21年4月に三島市食育基本条例を制定し、次の事業を展開している。

①市民総参加で健康寿命を延ばす健康づくり②多様な社会参加が可能な歩いて楽しいまちづくり、いきがいきずなづくり③持続可能な健康都市づくり等の事業を実施している。三島市では、市民の健康増進を図るため、人はもとより都市そのものを健康にするため、スマート(賢く、自然に)、エビダンス(科学的根拠)、コラボレーション(協同)の3つの観点から健康づくりを展開されていることに感銘を受けた。



【視察地】 東京都台東区・墨田区 東京都内における農産物及び食材の流通状況

佐賀県首都圏事務所に出向中の鹿島市職員の案内で、台東区浅草の全国物産展示販売所「まるごとっぽん」及び墨田区押上の「ライフセントラルスクエア」を見学し、大都市における農産物や食材等の大量流通状況や職員の頑張りぶりをつぶさに見て聞いて大変勉強になった。

文教厚生産業委員会 委員長：角田一美 副委員長：中村和典
委員：松尾勝利・福井 正・徳村博紀・松田義太・杉原元博

意見書第4号

地方議会議員の厚生年金への加入を求める意見書

地方創生が、我が国の将来にとって重要な政治課題となり、その実現に向け大きな責任を有する地方議会の果たすべき役割は、ますます重要となっている。

このような状況の中、地方議会議員は、これまで以上に地方行政の広範かつ専門的な諸課題について住民の意向をくみとり、的確に執行機関の監視や政策提言等を行うことが求められている。

また、地方議会議員は、議会活動のほか地域における住民ニーズの把握等様々な議員活動を行っており、近年においては、都市部を中心に専門化が進んでいる状況にある。

一方で、統一地方選挙の結果をみると、投票率が低下傾向にあるとともに無投票当選者の割合が高くなるなど、住民の関心の低さや地方議会議員のなり手不足が深刻な問題となっている。

よって、国民の幅広い層からの政治参加や地方議会における人材確保の観点から、地方議会議員の厚生年金加入のための法整備を早急に実現するよう強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成28年12月22日

佐賀県鹿島市議会

内閣総理大臣	安倍	晋三	様
衆議院議長	大島	理森	様
参議院議長	伊達	忠一	様
総務大臣	高市	早苗	様
内閣官房長官	菅	義偉	様
財務大臣	麻生	太郎	様
厚生労働大臣	塩崎	恭久	様

～市民と議会の意見交換会～

『平成28年度
議会報告会(第7回)』報告

今回の議会報告会は市内を東部地区・西部地区2箇所で開催しました。議会側より参加者の皆さんに市民会館建設について・産業の振興について・道路整備についての質問を投げかけ、貴重なご意見を要望を頂きました。

日程と会場

◎平成28年11月25日(金)

東部地区 古枝公民館 大会議室

参加者 27名

出席議員 松尾勝、松尾征、徳村、伊東、勝屋、中村和、樋口、片淵

片淵

西部地区 ピオ3階かたらい大会議室

参加者 31名

出席議員 光武、福井、角田、稲富、中村一、松田、杉原

*市民会館建設について議会より検討内容の経過報告

老朽化した市民会館を改修するか新たに建設するか平成25年より市民会館建設研究会、市民会館検討委員会にて検討され、今後の方向性が示された。ただ、財源については深く掘り下げずに議論されている。内容は建築後50年が経過し、空調や音響の悪さが目立ってきた。舞台の狭さ、客席の椅子の幅が狭く傷んでいる。他にもトイレの数の不足、バリアフリー

対策、建築基準法の改正により既存不適格部分の未改修など部分的な改修では追いつかない状態となっている。最終的結論は市民会館建設に関する判断を『是』とし、現在地での建て替えや財源、公共施設が集まる中川エリア全体の整備構想なども検討すべきと報告されている。

1. 市民会館建設について参加者の意見・要望・質問等

- ① 建設構想にはどのような施設(舞台装置・楽屋・リハーサル室・客数)が入るの分からず判断できない。
- ② 現在の利用頻度、運営費など情報提供して欲しい。
- ③ 専門性を持たせ、公演が出来るように舞台の花道などは非作って欲しい。嘉穂劇場・八千代座など参考にしたい。
- ④ 解体に3億、建設費に30億と言われるが専門の人がきちんと積算したのか。
- ⑤ ささまざまな資料を示して頂き、議会の中でしっかりと議論してもらいたい。
- ⑥ 1曲、15分ほど踊るのに100万円前後の衣装代がかかる。だからいい劇場で踊って欲しいから鹿島で発表会をする人は少ない。博多座では2万円の公演もあるが、鹿島で1万円出して客がくるのか?今の市民会館ではいい役者

も呼べない。

2. 産業の振興・道路整備、その他について参加者の意見・要望・質問等

- ① 福祉事業推進の中の市民交流プラザ事業とは運営費のことをさすのか?内訳は清掃管理業務委託・設備設置工事・共益負担金・嘱託員報酬・臨時職員賃金など。
- ② 今は鹿島から市外に出て買い物をしている。高齢化で車の運転が出来なくなる。もう少し地元で買物出来るように利便性を含め開発して欲しい。





- ③ 少子化が進み学校単位でのクラブ活動ができない。合同でやれるクラブチームの編成を考える時期ではないか。
- ④ 一生懸命産め、増やせと言っているが仕事をしながら保育園に迎えにくと罰金・追加料金。何のために働いているのか、そういうところの見直しを真剣に考えて欲しい。
- ⑤ 高齢者利用ののりあいタクシーはデマンド方式の導入を考えて欲しい。
- ⑥ オレンジ海道にある海道しるべについて。産業の新しい創造、新製品の開発の目的でやられていると思うが内容・結果がわからない。報告して欲しい。
- ⑦ 少子化問題について、鹿島市の取り組みは？例えば補助を出す優遇措置を考えて欲しい。子供が生まれ小学校まで祝い金とかに取り組んで欲しい。
- ⑧ 北鹿島に市営住宅の建設計画があるが民間アパートも増え、空き部屋が増えないか？また、西峰団地の老朽化、風呂無し状態、対策は？ 空き家対策として古民家体験学習など考えて欲しい。また、古枝の定住促進住宅、エレベーターを設置して欲しい。
- ⑨ 基盤整備が七浦においては大事、水

- 田で園芸作物が出来る基盤整備が必要であり、地元の受益者負担の軽減を。
 - ⑩ 七浦漁港には台風・災害時に避難する港が無い。早期対策に取り組んで欲しい。
 - ⑪ 観光案内所看板が不十分で祐徳神社を通り過ぎ多良まで行った人もいる。バイパスからもわかる看板を設置すべき。
 - ⑫ 207号バイパス4車線化は七浦まで出来ていない。台風の際、道路が通れない状態があった。国道沿いの緊急避難場所（漁村センター・七浦小学校・海浜スポーツ公園体育館）は機能するののか？
 - ⑬ 有明海沿岸道路・国道498号高規格道路建設などの道路問題。代議士と市議会議員全員が一丸となって要望活動に取り組んで欲しい。
- 多くのご意見を頂き、整理して内容を紹介しました。ご意見・要望は12月議会でも取り上げ、執行部に質問・要望をしましたが、更にこれからの議会活動に有効に活用させていただきます。
- 議会報告プロジェクトチーム
 チーム長 伊東 茂
 松尾征子・松田義太
 杉原元博

【会場アンケート調査結果】

- *開催日時について～ 概ね良かったという意見が多い中、休日開催の希望と寒い時期は避けて欲しい意見が出ていた。
- *90分の意見交換時間について～ 概ね時間配分は良かったという意見でした。
- *報告会に参加してのご意見欄
- ① 事前の開催案内が徹底されていないため参加者が少ない。いい機会なのでもっと多くの方に参加して欲しい。
- ② 意見交換については案内チラシ等で事前にテーマを知らせて欲しい。当日に聞かれても答えられない。
- ③ 説明が長すぎる。専門用語が多すぎる。説明するポイントが絞られていない。
- ④ 議会の活動報告、本議会での執行部への提案事項など資料として配布すべき。
- ⑤ 循環バスを北鹿島・能古見・浜・七浦方面まで延長して欲しい。高齢者の免許証自主返納にはタクシー券の無料配布など考えて欲しい。
- ⑥ 議員だけの報告会ではなく、市長・執行部との意見交換会を実施して欲しい。

議会あれこれ

(平成28年10月～12月)

10月

- 5日 議会だより編集委員会
- 12日 文教厚生産業委員会行政視察～14日
- 13日 議会だより編集委員会
- 17日 議会だより編集委員会
佐賀県後期高齢者医療広域連合議会勉強会
佐賀県市議会議長会
総務建設環境委員協議会
- 18日 4市議会交流会
- 20日 道路期成会3団体の要望活動（長崎県ほか）
- 21日 全員協議会
- 24日 道路期成会3団体の要望活動（佐賀県）
佐賀県後期高齢者医療広域連合議会定例会
九州市議会議長会理事会～25日
総務建設環境委員会行政視察～27日
- 31日 韓国高興郡、釜山外国語大学を訪問～11月2日

11月

- 1日 4市議会合同議会議員政策形成セミナー
- 7日 道路期成会3団体の要望活動（九州地方整備局）
平成27年度一般会計・特別会計決算審査特別委員会～8日
- 9日 全国市議会議長会評議員会
- 11日 平成27年度一般会計・特別会計決算審査特別委員会
- 16日 道路期成会3団体の中央要望活動（国交省ほか）
議会運営委員会
- 17日 文教厚生産業委員協議会
- 18日 地方創生対策特別委員会行政視察
- 22日 太良町・白石町議会との交流会
- 24日 総務建設環境委員協議会
文教厚生産業委員協議会
全員協議会
- 25日 議会報告会
- 28日 杵藤地区広域市町村圏組合議会全員協議会
- 29日 11月臨時会
文教厚生産業委員会と観光協会との意見交換会
- 30日 議会運営委員会

12月

- 2日 12月定例会 開会
全員協議会
まちづくり推進構想対策特別委員協議会
- 8日 12月定例会 議案審議～9日
議会運営委員会
- 13日 総務建設環境委員協議会
- 15日 12月定例会 一般質問～16日
- 19日 12月定例会 一般質問
全員協議会
総務建設環境委員協議会
- 22日 12月定例会 議案審議、質疑、討論、採決、閉会
全員協議会

行政視察受入状況(平成28年10月～12月)

10月19日	福井県勝山市議会	11名
10月25日	東京都世田谷区議会	3名
10月25日	福島県白河市議会	9名
10月26日	奈良県五條市議会	7名
11月9日	山口県美祢市議会	8名
11月16日	熊本県あさぎり町議会	7名

議長交際費を公表します。

金額単位：円

	10月		11月		12月		合計	
区分	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
弔慰	0	0	0	0	0	0	0	0
見舞い	0	0	0	0	0	0	0	0
祝儀	0	0	0	0	0	0	0	0
会費	2	9,000	0	0	2	8,000	4	17,000
接遇	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	2	9,000	0	0	2	8,000	4	17,000

編集後記

あけまして
おめでとーございます。

昨年鹿島市では、市民の皆さんの安全・安心を守る新鹿島警察署と新世紀センターが誕生しました。また、肥前浜宿伝建10周年記念やラムサール条約1周年記念と大変賑やかな話題があり、外国からも大勢の観光客が鹿島市を訪れました。今年は第6次鹿島市総合計画の2年目に入ります。我々市議会議員は、「みんなが住みやすく、暮らしやすいまち」づくりの実現に市民の皆さんの声を反映させるよう、しっかりと取り組んで参ります。

【編集委員】

委員長	片淵清次郎
副委員長	中村一堯
委員	松尾征子
委員	伊東茂
顧問	光武学

※この議会だよりは、全て原稿提出者の責任により編集されています。